

同 志 社 大 学

2013 年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2013 年 2 月 3 日提出

所 属	職 名	氏 名
経済学部	准教授	谷村 智輝
研 究 題 目	資本主義のグローバル化と産業循環	
研 究 成 果 の 概 要	<p>今年度の研究成果としてつぎの2点を挙げる。</p> <p>第一に、「資本の再生産過程と資本主義の停滞」、谷村智輝、『経済学論叢』（同志社大学）第65巻第4号、の公表である。これは、現在、印刷中であり、2014年3月に刊行される。この研究は、表題にあるとおり、現代資本主義の停滞を資本の再生産過程論から検討したものである。</p> <p>第二に、『恐慌論の論点と分析』（創風社）守健二編著、谷村智輝他5名、担当執筆箇所「第1章 再生産論と恐慌論：到達点と課題」の作成・提出である。これは、2014年度中に出版される予定である（出版社受領済）。これは、戦後の恐慌論を特に「再生産論」に焦点を当ててその到達点と課題を整理したものである。</p>	